

常磐病院  
地域連携だよりりいふ  
Leaf<https://www.tokiwa.or.jp/leaf/>

August 2022

TAKE FREE

手術支援ロボット「ダヴィンチ」による  
大腸がん手術を実施!浜通り  
初!

ときわ会常磐病院は、より一層の外科診療拡充を目指し、2022年8月17日、東京医科歯科大学大学院消化管外科学分野教授の絹笠祐介先生ご指導の元、手術支援ロボット「ダヴィンチ」による大腸がん手術を行いました。

常磐病院の  
ダヴィンチ手術

常磐病院では、2012年に福島県で初めて手術支援ロボットを導入。泌尿器科を中心に、婦人科・外科領域でのロボット支援手術をおこなってきました。導入から10年弱の期間で1000件以上の手術を実施。2021年4月には、東北初となる手術支援ロボット「ダヴィンチ」による鼠経ヘルニア手術を行いました。また、2022年8月17日、東京医科歯科大学大学院消化管外科学分野教授であり、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いた大腸手術の第一人者として知られる絹笠祐介先生に指導者としてお越しいただき、浜通り



常磐病院 外科診療部部长 黒川友博医師 ▲

で初となるダヴィンチによる大腸がん手術を行いました。手術支援ロボット「ダヴィンチ」は、「サージョンコンソール」と呼ばれる操縦席、4本のアームが術者の腕の役割を果たす「ペイシエントカート」、アームに付いたカメラの映像を3Dで映し出す「ピ

ジョンカート」の3つの機器によって構成されています。従来の手術では、医師が無理な体勢を強いられたり、長時間間違ったまま手術が行われてきました。ですが「ダヴィンチ」手術では、そうした医師の肉体的な負担を軽減できる他、手ぶれを防止し、突発的な

今回、手術の指導者として  
絹笠祐介先生に  
お越しいただきましたきぬがさ ゆうすけ  
絹笠 祐介 医師昭和48年6月23日東京生れ  
東京医科歯科大学大学院  
消化管外科学分野 教授▲ダヴィンチの動きをコントロールする  
「司令塔」ともよべるサージョンコンソール

動きを制御する安全機能も備えています。このように従来の手術よりも術者にかかる身体的・精神的ストレスが軽減され、より安全で質の高い手術を行うことができます。

ときわ会常磐病院では、地域の医療施設・介護施設との連携を強化するため、当院の最新の医療情報を定期的にお知らせしております。





▲常磐病院 外科チーム  
 (左から) 名誉院長: 江尻 友三 医師、副院長: 神崎 憲雄 医師  
 外科診療部長: 黒川 友博 医師、外科診療副部長: 澤野 豊明 医師

**患者の負担を軽減する  
ロボット手術**

先に術者の負担軽減について説明しましたが、「ダヴィンチ」による手術は患者さん側にとっても多くのメリットがあります。

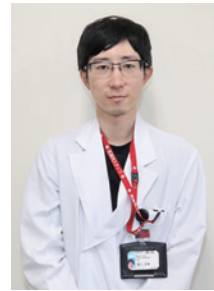
**メリット1**  
**術中の出血量を抑える**  
 開腹手術と比較し、少ない出血量で手術をおこなうことが可能です。

**メリット2**  
**低侵襲の手術**  
 患者さんの皮膚を切開する傷口は、8〜12mmほど。術式によって異なりますが、それらの傷は多くても6箇所ほどです。

**メリット3**  
**術後の疼痛が少ない**  
 傷口が小さいため、開腹手術と比べ痛みが少ないです。

**メリット4**  
**回復が早い**  
 傷口が小さいため、術後の回復も早い傾向にあります。

**常磐病院外科診療部長のご挨拶**



外科診療部長  
黒川 友博 医師

このたび令和4年8月17日に、S状結腸癌(60代男性)に対し、手術支援ロボットda Vinci Xi(サージカルシステム(以下、「ダヴィンチ」)によるS状結腸の切除手術を行いました。浜通りでは初の実施となります。

一昨年10月に当院で御講演いただいた大腸がんのダヴィンチ手術の第一人者である、東京医科歯科大学の絹笠祐介教授にお越しいただき、昨年4月の東北初ロボットヘルニア

**常磐病院外科の手術実績**

手術名	2020年	2021年
鼠径ヘルニア	93 (43)	103 (74)
胆のう摘出術	33 (32)	64 (60)
胃切除	14 (5)	11 (7)
結腸・直腸切除	28 (23)	45 (30)
内視鏡大腸ポリープ	191	339
中心静脈ポート設置	45	58
虫垂切除	13 (12)	12 (11)
腸閉塞	11	13 (5)
消化管穿孔	8	2 (2)
肛門疾患	16	29
食道ESD	1	2
胃ESD	21	26
大腸ESD	21	27
手術合計件数	495(115)	731(189)

( ): 腹腔鏡下手術

手術に引き続き外科でのロボット手術の新規導入になりました。患者さんの体に開けた小孔(8〜12mm)を通じてロボットアームを体内に挿入し手術することにより、従来の手術より低侵襲で出血が少なく、患者さんに負担の少ない手術を行うことができます。また、高解像度の3D映像を見ながら、ロボット技術により手ぶれなく精密かつ360度自在に曲がるロボットアームで手術を行うことにより、正確で安全な手術を行うことが可能です。

今後は、よりロボット手術のメリットを享受できる骨盤内の深く狭い部位に位置している直腸癌への手術も広げていきたいと考えております。



**公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明)  
地域医療連携課**

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00  
 〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地  
 TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。